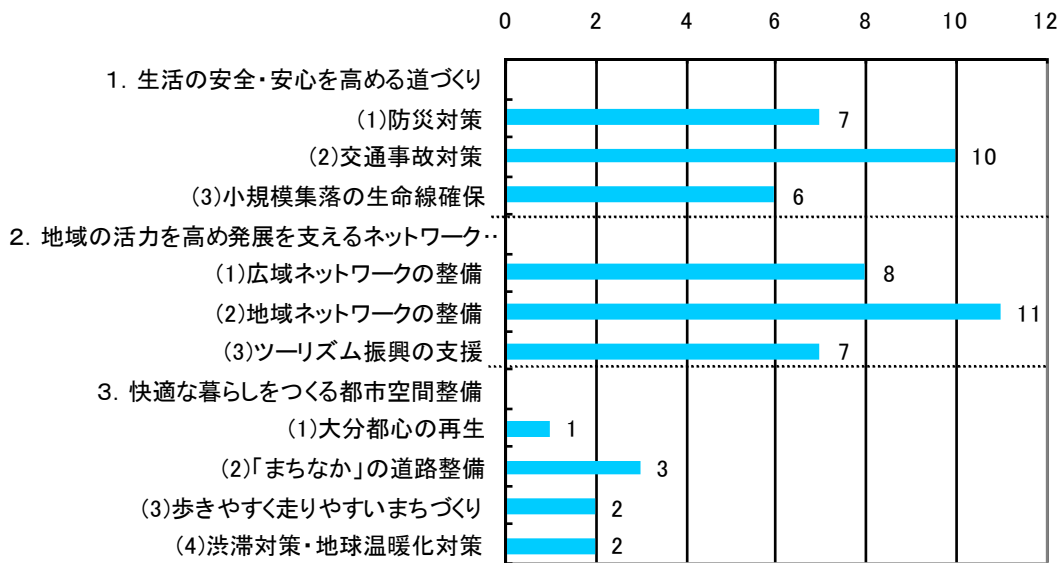


「おおいたの道構想 2 1」市町村長のご意見

○県内 18 市町村長に意見を聴取（平成 2 1 年 6 月～7 月実施）

○各市町村における重要な施策について

※全 18 市町村長の回答（複数回答あり）



○自由意見として求められた事項

- 複数の観光拠点を結ぶ観光ルートの機能整備を図ってほしい
- 隣接市との交流進出企業の発展、高速道へのアクセスする道路を整備してほしい
- 山間部の道路改良で観光目的を含む道路の場合、1.5車線では観光バスの通行には樹木のオーバーハングなどで不十分ではないかと危惧します。道路予算の圧迫や短期間の事業完了も重要な要素ではありますが、地域振興に資する道路として、目的に応じた道路改良が必要
- 老朽化した道路を観光道路としてリニューアル化してほしい（舗装の補修、植栽の除去・植え替え、電線類地中化、バリアフリー化等）

- 通学、通勤の他に健康作りのためにウォーキングをしている市民など暗くなってからの歩行者が増えているため街灯を整備してもらいたい
- 県事業における市町村負担金の見直し
- 暫定区間の4車線化用地を有効に活用（公園、花植え）
- 空港道路に追加IC、バス停設置、ETCレーンの増設、キャッシュカードの利用
- 人口の増加、工場等による交通量の増加により、まちづくりをしなければならぬため、開発を促進する観点から道路整備の支援をお願いしたい
- 道路維持管理の課を設けて、維持管理予算に重点をおいてほしい
- 県道と市道の管理者適正化
- 駐輪場整備
- 道路利用形態として道の使い方を記載してもらいたい（マラソン大会、歩行者天国等）
- 街路樹のきれいなまちづくりを推進しているため、県管理道路の街路樹をかえられないか
- 夜間は照明がなく危険であるため、自転車道に安全・安心を考慮し、照明灯等を設置してもらいたい
- 農道計画は県道と相互に整合のとれたものとしてほしい
- 道路計画について県市相互の情報交換をして、効率的な整備を行ってほしい
- 合併を支援する道路を整備してもらいたい
- 県管理道路の道路のり面（コンクリート吹き付け）が老朽化しており、危険な状況であることから早期改修をお願いしたい
- 冬期波浪、台風時の超波による被害が懸念される箇所の整備を
- 旧町村間を結ぶ道路整備
- 用地取得体制を強化してもらいたい
- 費用対効果だけでなく地域の必要性に基づく優先整備
- 道路整備後のカーナビ等を通じた情報発信の迅速化

- わかりやすい道路標識の整備
- 道路維持費は増加傾向にあるため、市町村道管理道への支援
- 日常的な道路管理に対する住民意識の高揚を高めるため、道路ごとに道路愛護団体を育成してはどうか
- 県外とつなぐルート強化
- 県立高校再編に関連したアクセス道路の整備を
- まちなかや観光地などにおける草刈り回数を増加してほしい
- 駅前広場を再整備してもらいたい